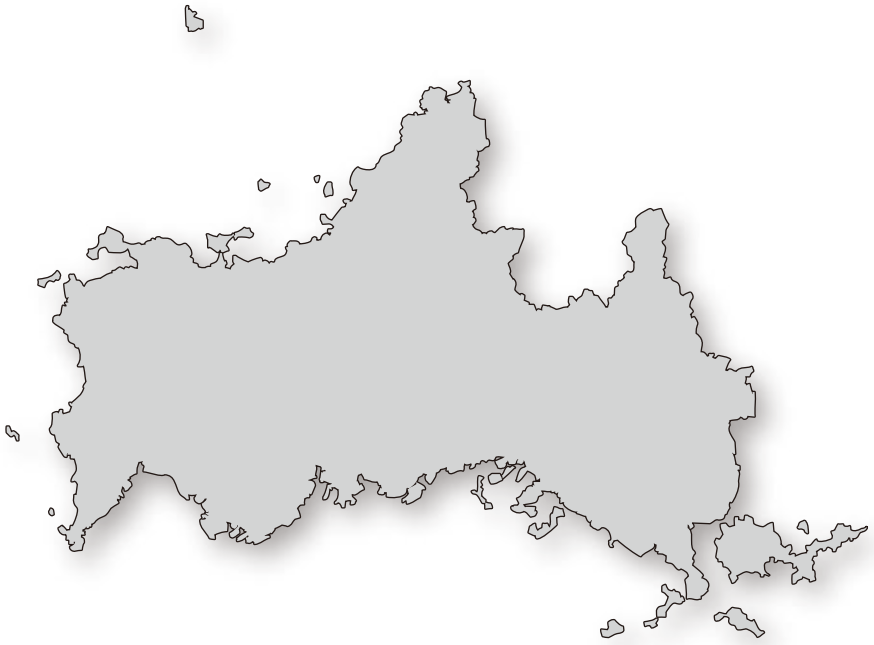
山口県商工会地域
中小企業景況調査報告書

2026年7月－9月期



調査要項 …… 1P
1　山口県　全産業 …… 2P
2　山口県　製造業 …… 3P・4P
3　山口県　建設業 …… 5P・6P
4　山口県　小売業 …… 7P・8P
5　山口県　サービス業 …… 9P・10P
6　全　国　全産業 …… 11P
7　山口県　調査対象企業の声 …… 12P～14P

2026年10月17日

山口県商工会連合会

あなたも家族もまるごと守る!
頼れる補償の

商工会の福祉共済

全国商工会会員福祉共済

トータル「がん」補償

告知に問題のある方には、
がんのみを補償する
シンプル「がん」補償
もあります。

大切な、商工会会員の皆さま、だからこそ加入できる特別な制度です!

共済(補償)期間 **2026年11月1日午後4時から2027年11月1日午後4時まで**
中途加入の場合、毎月1日午前0時から**2027年11月1日午後4時まで**

ご加入できる方 **商工会の会員とその家族、会員の従業員とその家族、商工会・連合会の役職員とその家族であって健康な方が対象となります。**
(健康状態に関する告知義務があります。)
※ただし2026年11月1日時点での満年齢が満6歳以上満74歳以下の方に限ります。(継続加入は満80歳まで)
「家族」とは…①配偶者、父母、子　②同居かつ扶養している祖父母・兄弟姉妹・孫　③配偶者の父母　をいいます。
※万一、商工会からの脱退や退職等により、加入者資格を喪失した場合には、お手数ですが、ご加入の商工会へご連絡くださいますようお願いいたします。



5つの安心

特長1 初期のがんでも安心!
上皮内がん等の初期のがんでも、
がん診断共済金として、100万円をお支払いします。

特長2 再発・転移も安心!
一旦治癒した後、がんが再発したと診断確定されたときなどにも**診断共済金をお支払いします。**
※支払事由に該当した最終の診断確定日からその日を含めて1年以内であるときは、がん診断共済金をお支払いできません。

特長3 入院も安心!
がんの入院はもちろん、
病気・けがの入院も、日帰り入院から補償します。

特長4 手術も安心!
がんの手術はもちろん、**病気・けが**で
所定の手術を受けられたとき、
何度でも補償します。
※傷の処置、切開術(皮膚、鼓膜)、抜歯等お支払いの対象外の手術やお支払回数に制限がある手術があります。
お支払対象となる手術については「約款」をご覧ください。

特長5 先進医療も安心!
全額自己負担となる所定の
先進医療を受けられたとき、
何度でも補償します。
通算支払限度はありません。
※対象となる先進医療については、パンフレットの「補償のあらまし」をご確認ください。

掛金と共済金

加入プラン		トータル「がん」プラン	シニアトータル「がん」プラン
契約年齢 *1		満6歳～65歳 (66歳となった場合はシニアトータル「がん」プラン(6,000円)に自動的に移行します。)	満66歳～74歳 (継続加入は満80歳まで)
月払掛金		3,000円	6,000円
共済金額	がん診断共済金	がんと診断確定されたとき、入院の有無にかかわらず一時金として 100万円	
	がん手術共済金 *2	手術の種類により 40万円～7.5万円	
	がん入院共済金(1日あたり) お支払日数無制限	10,000円 (1日～無制限)	
	病気・けがの手術共済金 *2 がん以外の病気・けがも対象	重大手術*3 20万円 入院中 5万円 入院以外 2.5万円	
	病気・けがの入院共済金(1日あたり)	5,000円 (1日～120日まで)	
	放射線治療共済金 *2	5万円	
	先進医療共済金 *3 通算支払限度なし	610万円～10万円 お支払いは実費*4となります。	

※補償内容の詳細はパンフレットを参照してください。

※新規ご加入の場合、共済期間の初日よりその日を含めて**90日(待機期間)**を経過した日までにがんと診断確定された場合は、がん診断共済金(がん手術共済金・がん入院共済金)はお支払いできません。
(病気・けがの手術共済金、入院共済金をお支払いできる場合があります。)
※同一事故においてがん手術共済金と病気・けがの手術共済金およびがん入院共済金と病気・けがの入院共済金はそれぞれ重複してお支払いしません。
*1 2026年11月1日時点の年齢をいいます。
*2 手術・放射線治療の内容・種類によっては回数の制限があったり、お支払いの対象とならない場合があります。
*3 対象となる重大手術・先進医療については、パンフレットの「補償のあらまし」をご確認ください。
*4 実費とは先進医療の技術料相当額をいいます。ただし、610万円が限度となります。

補償内容をわかりやすく解説した**動画**もご覧ください!
ご視聴は二次元コードから

お問い合わせ・資料請求はご加入の商工会まで ※一部の商工会においては取り扱っていない場合があります。

このチラシは福祉共済および東京海上日動火災保険(株)の団体総合生活保険(医療補償基本特約・がん補償基本特約)の概要についてご紹介したものです。ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。
ご不明な点等がある場合には、ご加入の商工会までお問い合わせください。

取扱代理店:共済シェアドサービス株式会社
東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル北館12F　TEL:03-6268-0771

引受保険会社:東京海上日動火災保険株式会社　担当課:広域法人部 法人チーム
東京都千代田区三番町6-4　TEL:03-3515-4147

2026年7月作成　26TC-001178

調査要項

1　調査趣旨

この調査は、商工会地域の企業活動状況を把握するため、独立行政法人中小企業基盤整備機構の委託を受けて全国商工会連合会が実施するもので、本会はこれら貴重な景況情報を「山口県商工会地域中小企業景況調査報告書」としてまとめ、商工会の経営改善普及事業の効果的実施に資することを目的とする。（年 4 回発行）

2　調査対象地区及び対象企業等

（1）全国商工会連合会により指定された 642 地区の商工会のうち、山口県は 10 商工会 150 企業を調査対象として指定する。

（2）調査対象区域は地域人口等に配慮し、県東部・中部・西部・北部地域の商工会とし、製造業及び建設業は従業員 20 名以下、小売業及びサービス業は従業員 5 名以下の企業規模を対象とする。

（3）調査対象企業は、1 商工会地域につき 15 企業とし、業種は製造業、建設業、小売業及びサービス業（サービス業は飲食店、宿泊業、洗濯業、理美容その他のサービス）の 4 種類とする。

3　調査対象期間及び調査時点等

・調査対象期間及び調査内容は 2026 年 7－9 月期における前期及び前年同期に対する景況感（現況）と来期（2026 年 10－12 月期）における景況見通しを調査した。

・調査は 2026 年 8 月 19 日から 9 月 3 日の期間に実施した。

・調査方法は商工会経営指導員による聴き取りでおこなった。

4　回答企業数内訳

業　　種	対象企業	構 成 比	回答企業	回 答 率
製　造　業	29	19.3％	29	100.0％
建　設　業	30	20.0％	30	100.0％
小　売　業	41	27.3％	41	100.0％
サービス業	50	33.3％	50	100.0％
合　　計	150	100.0％	150	－

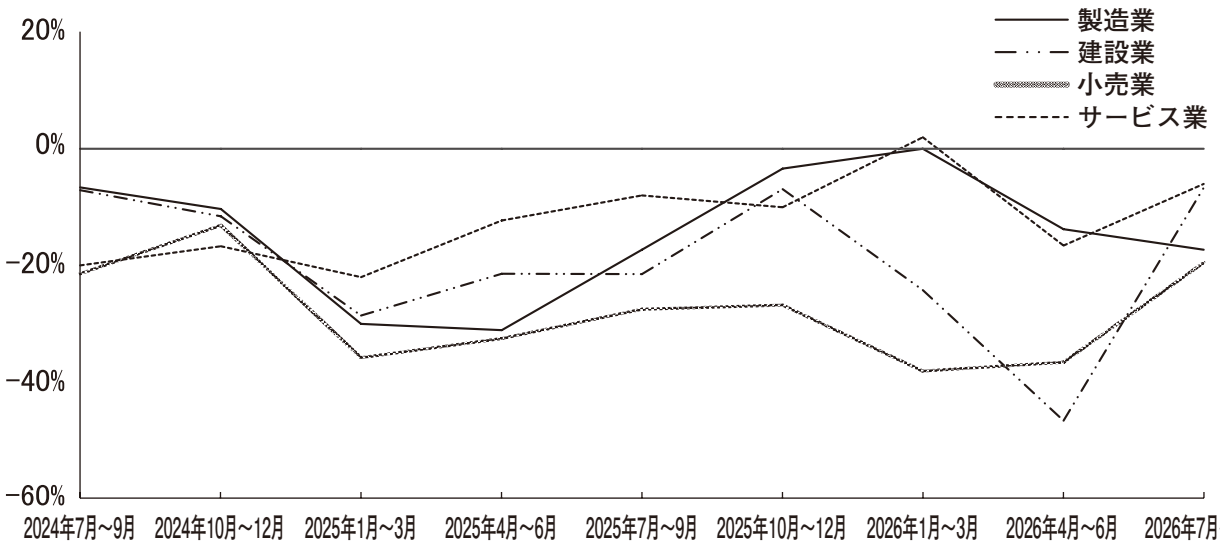
5　業況判断指標

景況を示す業況判断指標は、Diffusion Index（DI）を用いた。DI は前年同期（基準）に対する変化の方向については、上昇（好転）とする回答割合から低下（悪化）とする回答割合を差引いた数値で、「変化の趨勢を示す指標」として用いられている。

※DI がプラスの場合は「強気･楽観」傾向つまり上昇機運にあるとされ､マイナスの場合は「弱気･悲観」傾向つまり低下機運にあるとされている。また、プラス・マイナスが同数（DI ゼロ）の場合は変化がないことを示す。

1．山口県　全産業

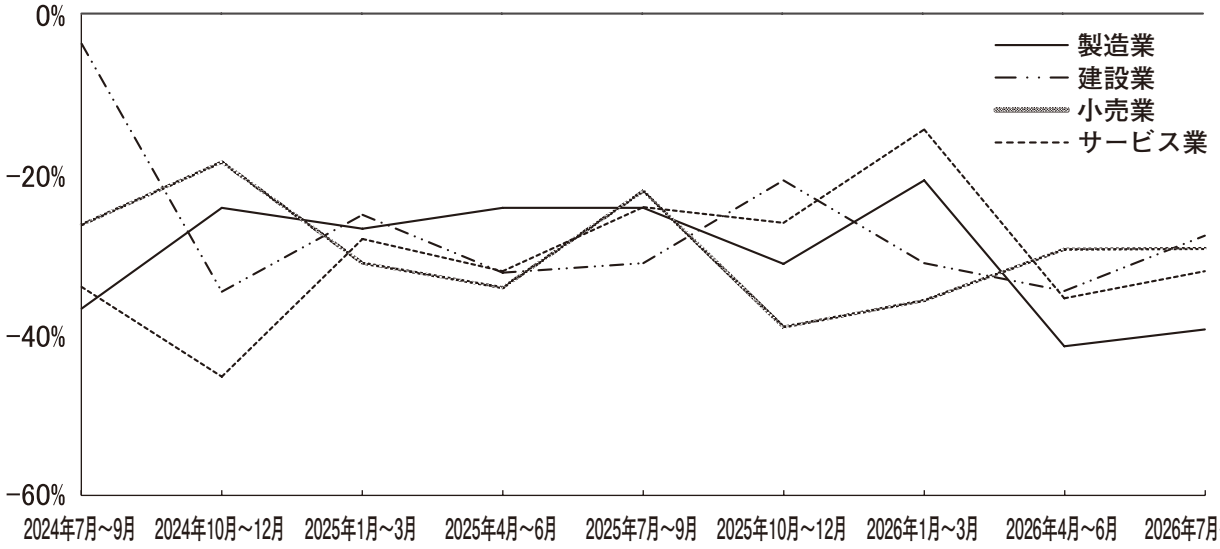
1　売上（完成工事）額の推移　－前年同期比－



ＤＩ値　製造業－17.3（前期は－13.8、前年同期は－17.3）、建設業－6.7（前期は－46.6、前年同期は－21.5）、小売業－19.5（前期は－36.6、前年同期は－27.5）、サービス業－6.0（前期は－16.6、前年同期は－8.0）

業況ＤＩ値　製造業－17.3（前期は－20.7、前年同期は－31.0）、建設業－13.3（前期は－27.6、前年同期は－13.8）、小売業－30.0（前期は－26.8、前年同期は－27.5）、サービス業－20.0（前期は－27.6、前年同期は－22.0）

2　採算の推移　－前年同期比－

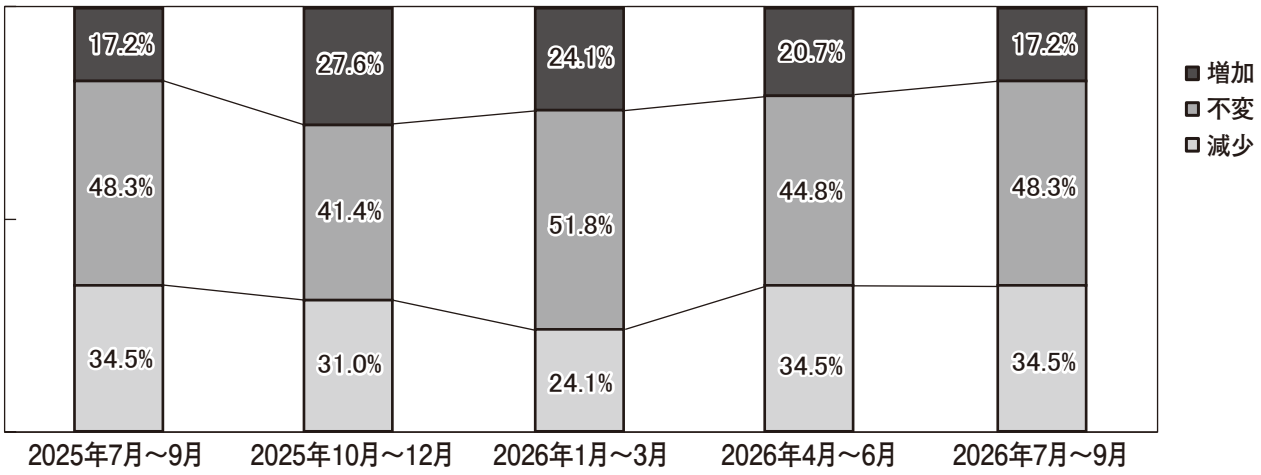


ＤＩ値　製造業－39.3（前期は－41.4、前年同期は－24.1）、建設業－27.6（前期は－34.5、前年同期は－31.0）、小売業－29.2（前期は－29.3、前年同期は－22.0）、サービス業－32.0（前期は－35.4、前年同期は－24.0）

資金繰りＤＩ値　製造業－20.7（前期は－24.1、前年同期は－6.9）、建設業－16.7（前期は－23.4、前年同期は－14.3）、小売業－26.9（前期は－27.5、前年同期は－25.0）、サービス業－10.2（前期は－17.4、前年同期は－22.0）

2．山口県　製造業

1　売上額の状況　－前年同期比－

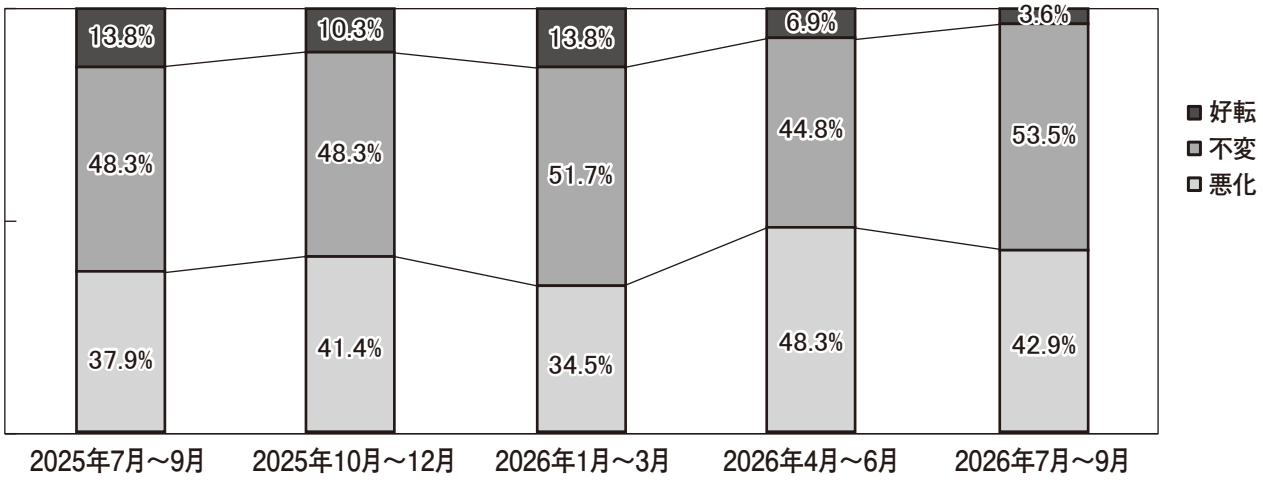


前期と比較　「増加」17.2%（前期は 20.7%、前年同期は 13.8%）、「不変」44.9%（前期は 48.3%、前年同期は 51.7%）、「減少」37.9%（前期は 31.0%、前年同期は 34.5%）

来期見通し　「好転」13.8%（前期は 27.6%、前年同期は 3.4%）、「不変」58.6%（前期は 58.6%、前年同期は 58.7%）、「悪化」27.6%（前期は 13.8%、前年同期は 37.9%）

その他のＤＩ値　**原材料在庫数量** 0.0（前期は 3.5、前年同期は－13.8）、**製品在庫数量** 7.4（前期は－10.7、前年同期は－14.3）、**売上単価** 41.4（前期は 24.1、前年同期は 31.1）、**売上数量**－21.5（前期は－20.7、前年同期は－31.1）

2　採算の状況　－前年同期比－

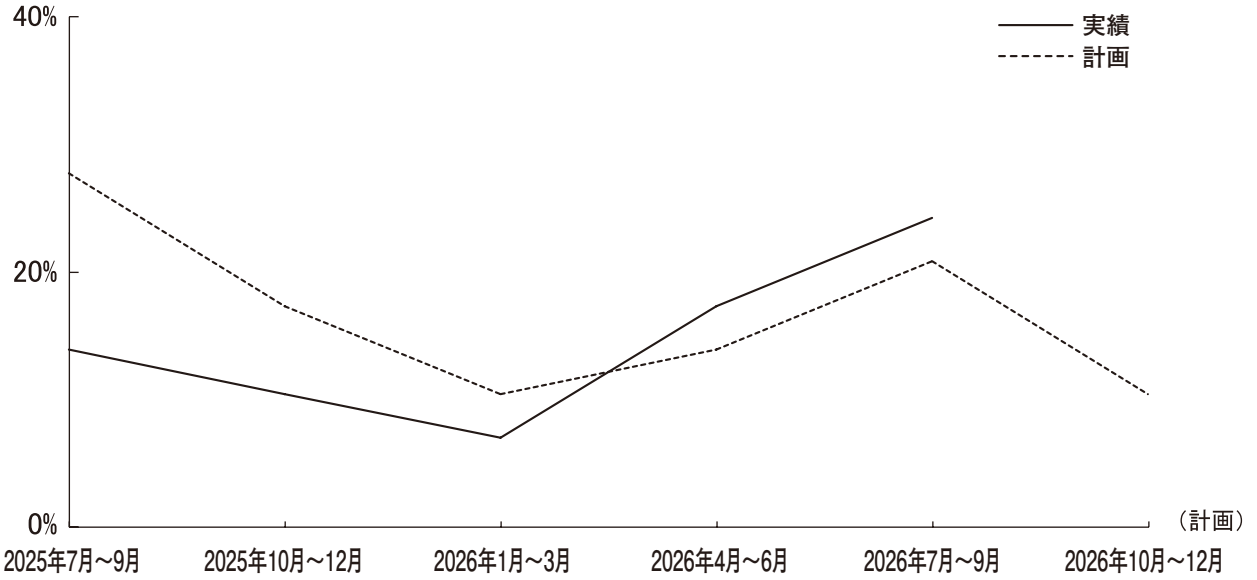


来期見通し　「好転」3.4%（前期は 6.9%、前年同期は 0.0%）、「不変」55.2%（前期は 72.4%、前年同期は 78.6%）、「悪化」41.4%（前期は 20.7%、前年同期は 21.4%）

資金繰り　**前期と比較**で、「好転」3.4%（前期は 6.9%、前年同期は 0.0%）、「不変」69.0%（前期は 69.0%、前年同期は 82.8%）、「悪化」27.6%（前期は 24.1%、前年同期は 17.2%）
来期見通しは、「好転」0.0%（前期は 7.1%、前年同期は 0.0%）、「不変」69.0%（前期は 78.6%、前年同期は 75.9%）、「悪化」31.0%（前期は 14.3%、前年同期は 24.1%）

借入金利　**前期と比較**で、「好転」28.0%（前期は 8.3%、前年同期は 12.5%）、「不変」72.0%（前期は 91.7%、前年同期は 87.5%）、「悪化」0.0%（前期は 0.0%、前年同期は 0.0%）

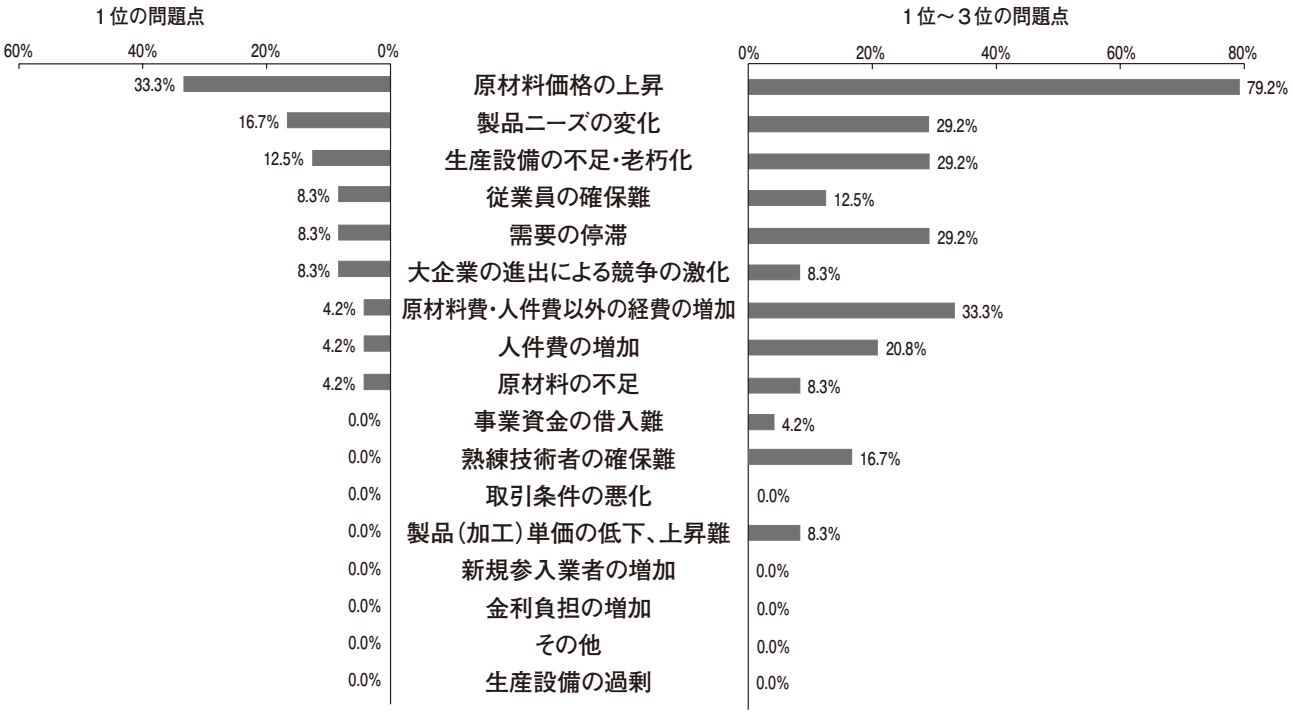
３　設備投資の状況



今期に新規設備投資を実施した企業７社（生産設備６、車両･運搬具１、付帯施設１、その他１）、実施しなかった企業２２社。来期に設備投資を予定している企業３社（生産設備２、付帯施設１、OA 機器１）、予定していない企業２６社。

設備操業率ＤＩ値　－17.3（前期は－17.9、前年同期は－14.3）

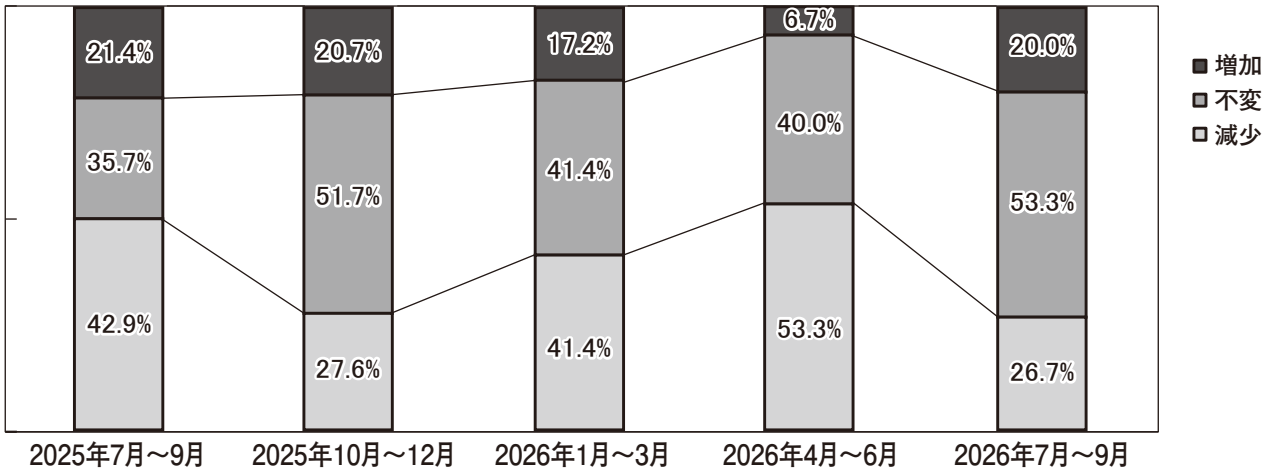
４　経営上の問題点の状況（１位と１～３位）



「従業員の確保難」･「事業資金の借入難」の割合が低下し、「大企業の進出による競争の激化」･「需要の停滞」･「原材料の不足」の割合が上昇した。

3．山口県　建設業

1　完成工事額の状況　－前年同期比－

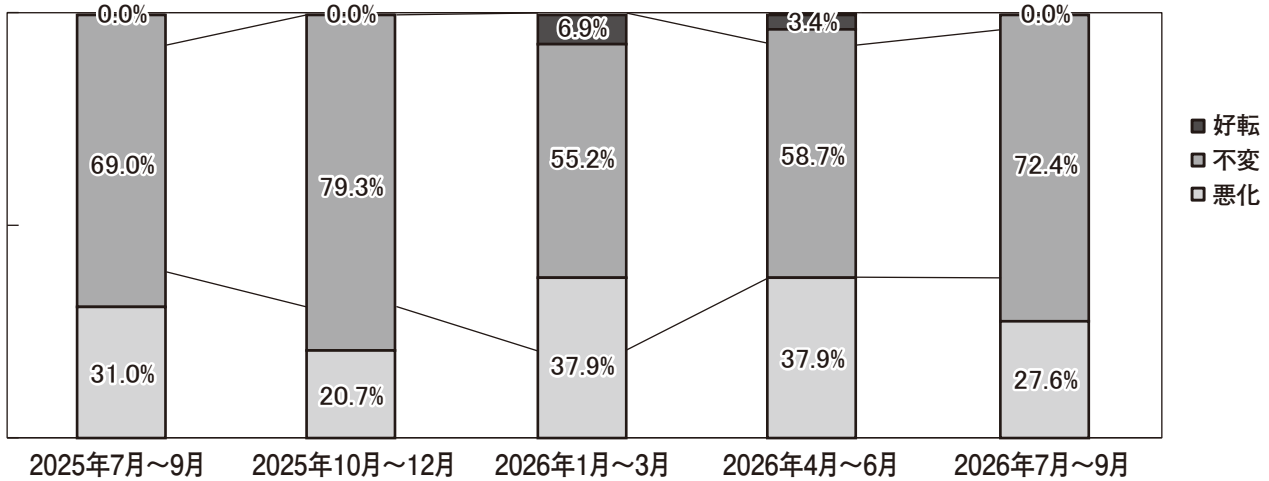


前期と比較　「増加」13.3%（前期は 10.0%、前年同期は 13.8%）、「不変」43.4%（前期は 43.3%、前年同期は 37.9%）、「減少」43.3%（前期は 46.7%、前年同期は 48.3%）

来期見通し　「好転」3.4%（前期は 10.3%、前年同期は 7.1%）、「不変」44.9%（前期は 55.2%、前年同期は 53.6%）、「悪化」51.7%（前期は 34.5%、前年同期は 39.3%）

その他のＤＩ値　**新規契約工事額**－13.8（前期は－27.6、前年同期は－46.4）、**材料仕入単価** 86.3（前期は 89.7、 前年同期は 78.5）、 **引合い**－16.0（前期は－16.6、 前年同期は－19.2）

2　採算の状況　－前年同期比－

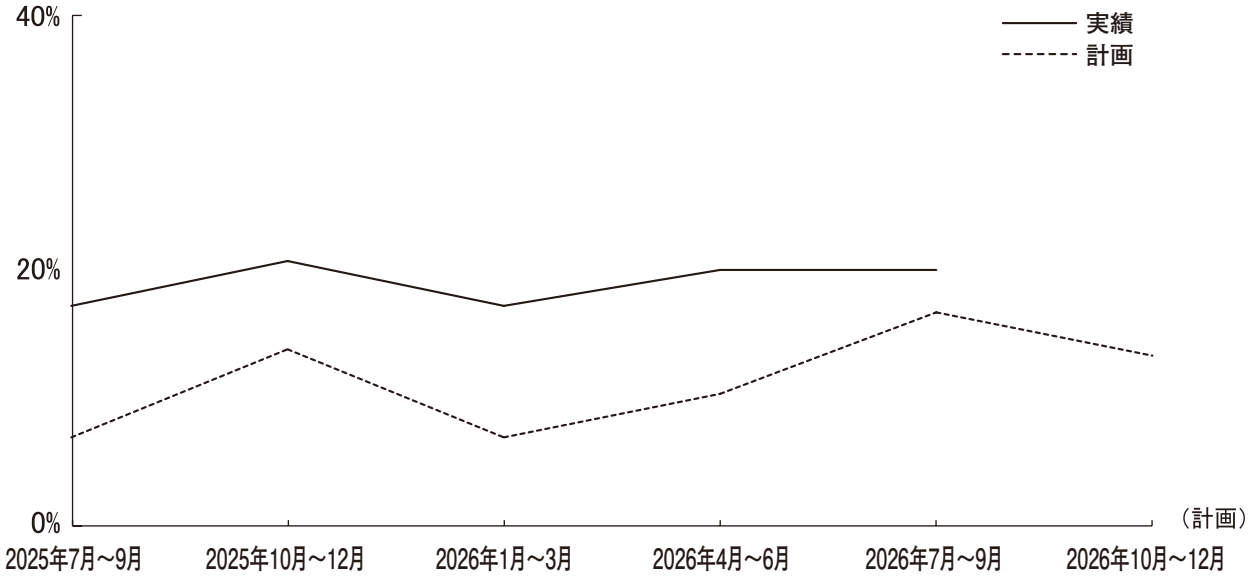


来期見通し　「好転」0.0%（前期は 6.9%、前年同期は 3.7%）、「不変」43.3%（前期は 65.5%、前年同期は 70.4%）、「悪化」56.7%（前期は 27.6%、前年同期は 25.9%）

資金繰り　**前期と比較**で、「好転」3.3%（前期は 0.0%、前年同期は 0.0%）、「不変」80.0%（前期は 80.0%、前年同期は 86.2%）、「悪化」16.7%（前期は 20.0%、前年同期は 13.8%）
来期見通しは、「好転」0.0%（前期は 3.4%、前年同期は 6.9%）、「不変」60.0%（前期は 79.4%、前年同期は 72.4%）、「悪化」40.0%（前期は 17.2%、前年同期は 20.7%）

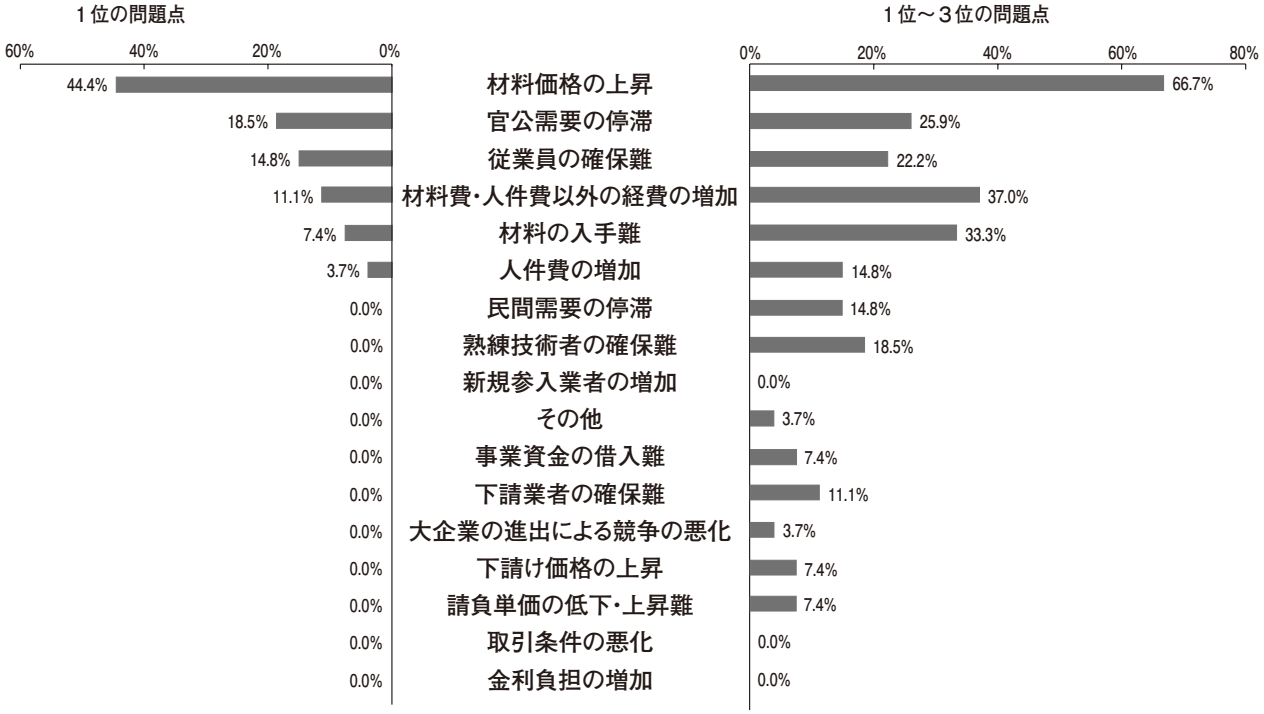
借入金利　**前期と比較**で、「好転」25.0%（前期は 33.3%、前年同期は 19.0%）、「不変」75.0%（前期は 66.7%、前年同期は 81.0%）、「悪化」0.0%（前期は 0.0%、前年同期は 0.0%）

３　設備投資の状況



今期に新規設備投資を実施した企業６社（建物１、建設機械１、車両・運搬具１、付帯施設１、OA 機器２、その他１）、実施しなかった企業２４社。来期に設備投資を予定している企業４社（建設機械１、車両・運搬具２、その他１）、 予定していない企業２６社。

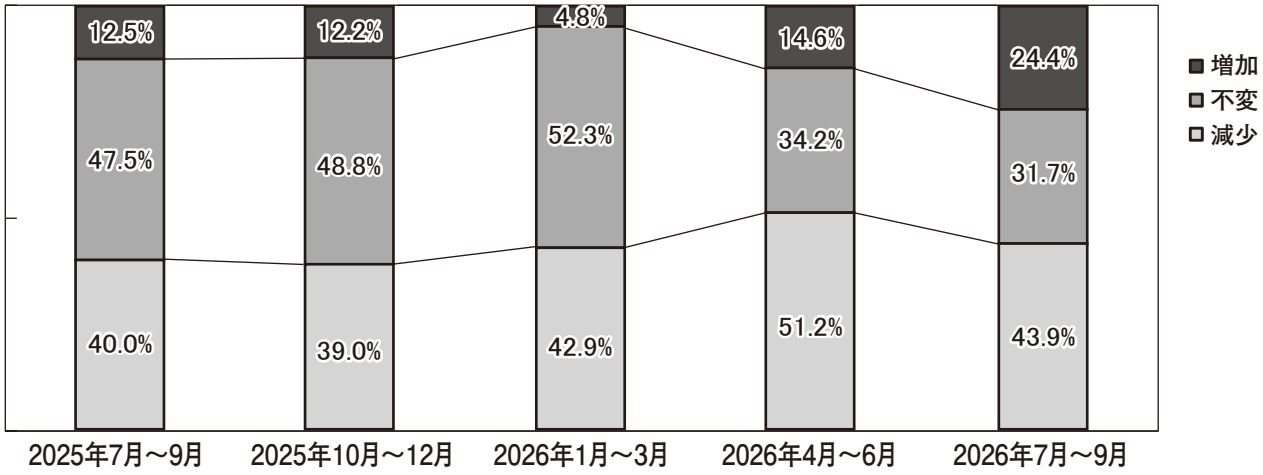
４　経営上の問題点の状況（１位と１～３位）



「材料の入手難」･「民間需要の停滞」の割合が低下し、「材料価格の上昇」･「官公需要の停滞」の割合が上昇した。

4．山口県　小売業

1　売上額の状況　－前年同期比－

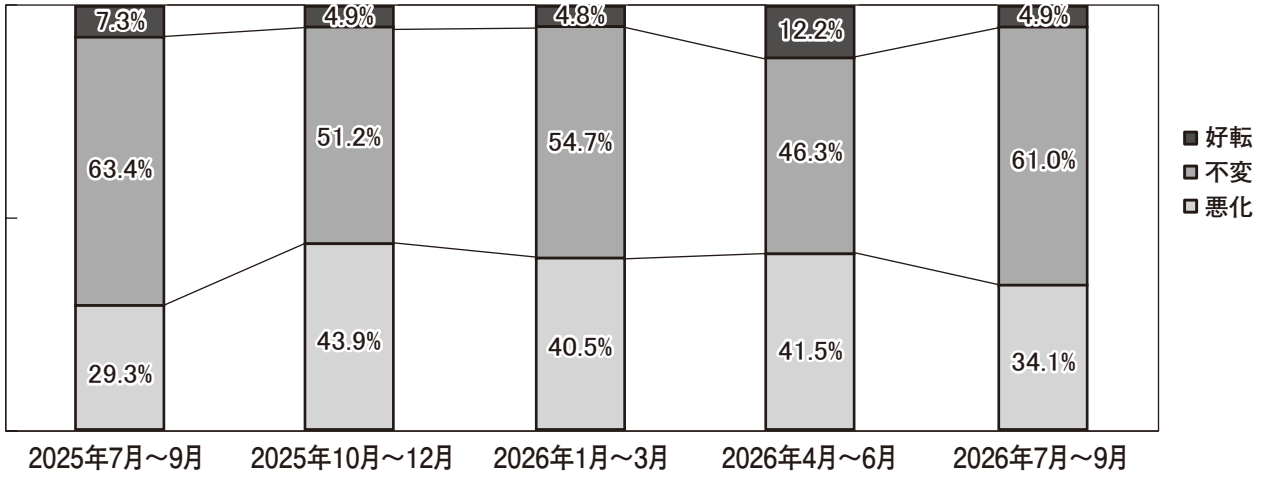


前期と比較　「増加」31.7%（前期は 19.5%、前年同期は 17.1%）、「不変」29.3%（前期は 31.7%、前年同期は 60.9%）、「減少」39.0%（前期は 48.8%、前年同期は 22.0%）

来期見通し　「好転」4.9%（前期は 7.0%、前年同期は 17.1%）、「不変」51.2%（前期は 39.5%、前年同期は 41.4%）、「悪化」43.9%（前期は 53.5%、前年同期は 41.5%）

その他のＤＩ値　**客単価** 4.9（前期は－4.9、前年同期は－27.5）、**客数**－41.5（前期は－39.0、前年同期は－37.5）、**商品仕入単価** 63.4（前期は 70.7、前年同期は 62.5）

2　採算の状況　－前年同期比－

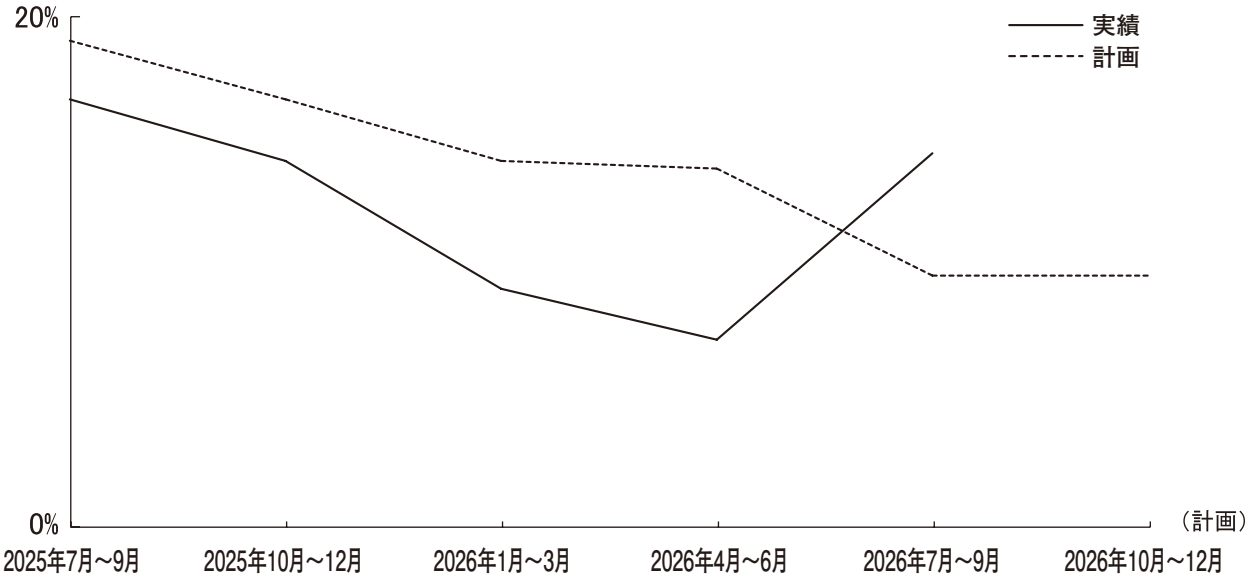


来期見通し　「好転」7.3%（前期は 4.7%、前年同期は 0.0%）、「不変」53.7%（前期は 60.4%、前年同期は 61.5%）、「悪化」39.0%（前期は 34.9%、前年同期は 38.5%）

資金繰り　**前期と比較**で、「好転」7.3%（前期は 2.5%、前年同期は 5.0%）、「不変」68.3（前期は 70.0%、前年同期は 77.5%）、「悪化」24.4%（前期は 27.5%、前年同期は 17.5%）
来期見通しは、「好転」2.5%（前期は 9.3%、前年同期は 0.0%）、「不変」65.0%（前期は 60.5%、前年同期は 73.2%）、「悪化」32.5%（前期は 30.2%、前年同期は 26.8%）

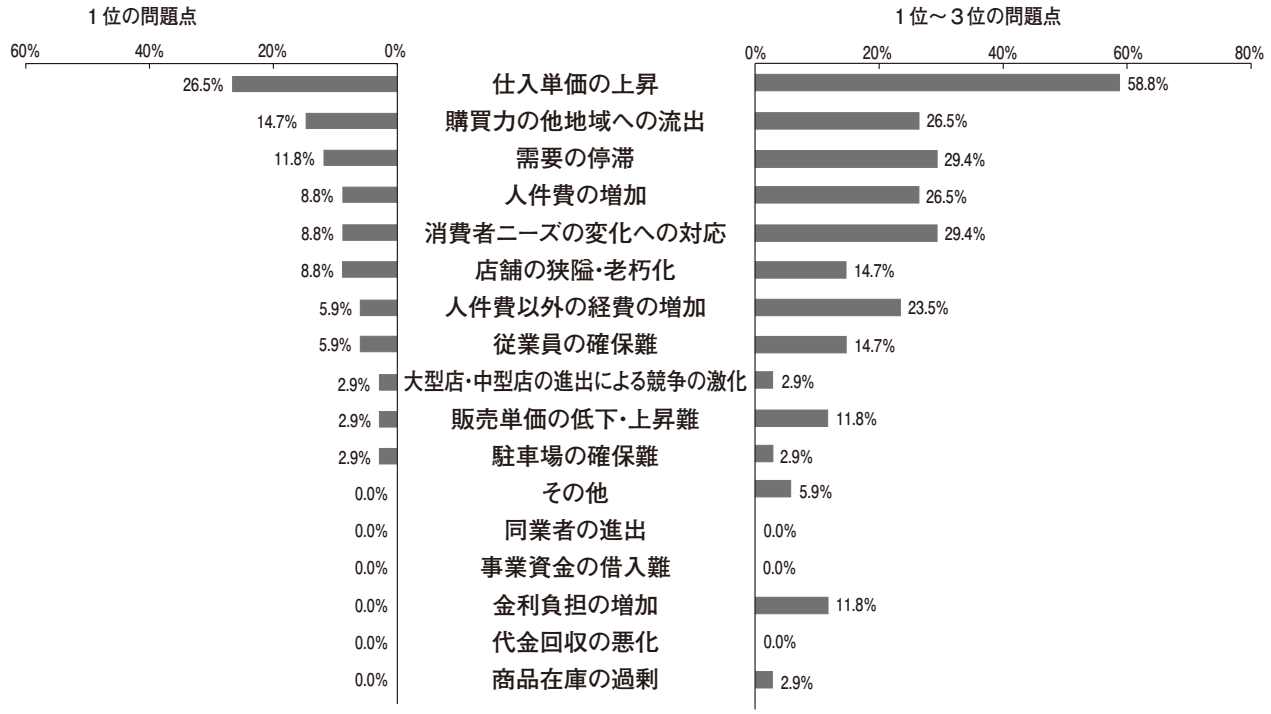
借入金利　**前期と比較**で、「好転」27.6%（前期は 25.0%、前年同期は 20.7%）、「不変」69.0%（前期は 71.4%、前年同期は 79.3%）、「悪化」3.4%（前期は 3.6%、前年同期は 0.0%）

3　設備投資の状況



今期に新規設備投資を実施した企業６社（店舗２、販売設備２、車両・運搬具２）、実施しなかった企業３５社。来期に設備投資を予定している企業４社(店舗１､車両･運搬具１､OA機器１、その他１)、予定していない企業３７社。

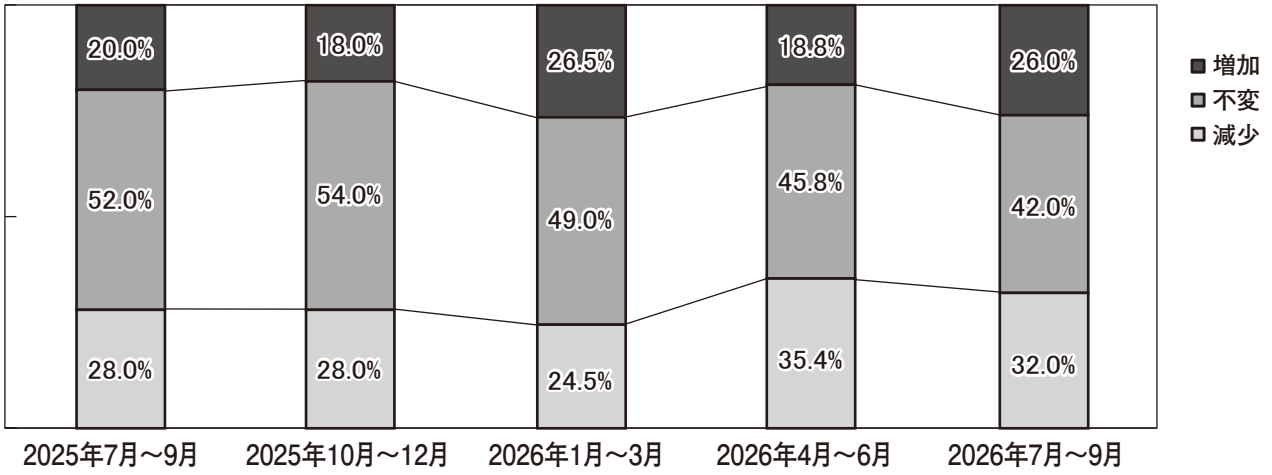
4　経営上の問題点の状況（１位と１～３位）



「仕入単価の上昇」･「大型店・中型店の進出による競争の激化」の割合が低下し、「購買力の他地域への流出」･「消費者ニーズの変化」「店舗の狭溢・老朽化」の割合が上昇した。

5．山口県　サービス業

1　売上額の状況　－前年同期比－

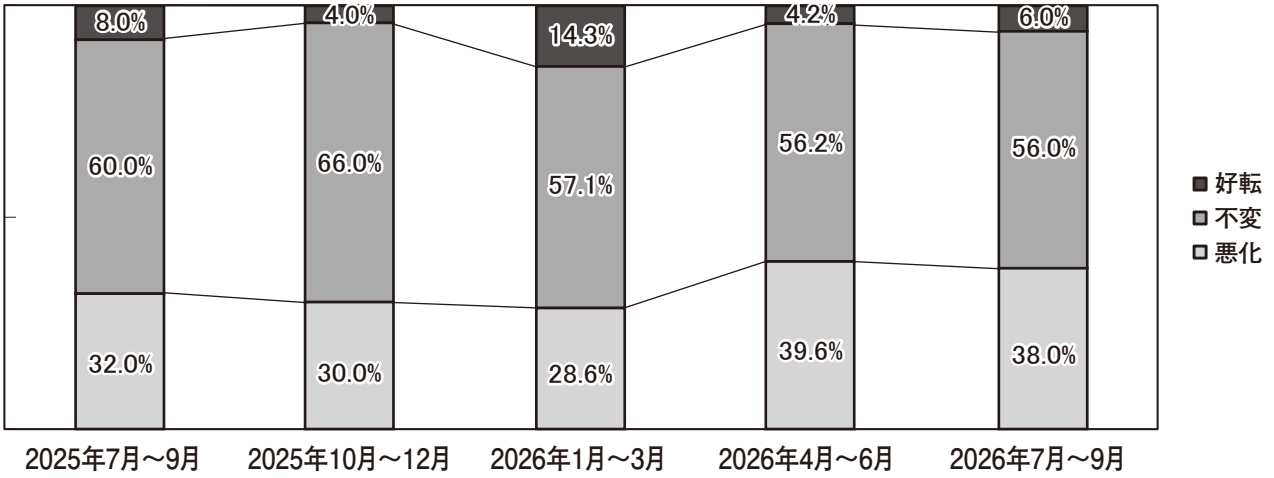


前期と比較　「増加」18.0%（前期は 20.8%、前年同期は 22.0%）、「不変」54.0%（前期は 47.9%、前年同期は 52.0%）、「減少」28.0%（前期は 31.3%、前年同期は 26.0%）

来期見通し　「好転」12.5%（前期は 20.8%、前年同期は 14.6%）、「不変」52.1%（前期は 50.0%、前年同期は 52.1%）、「悪化」35.4%（前期は 29.2%、前年同期は 33.3%）

その他のＤＩ値　**客単価** 6.0（前期は 14.6、前年同期は 8.0）、**利用客数**－18.0（前期は－33.4、前年同期は－18.0）

2　採算の状況　－前年同期比－

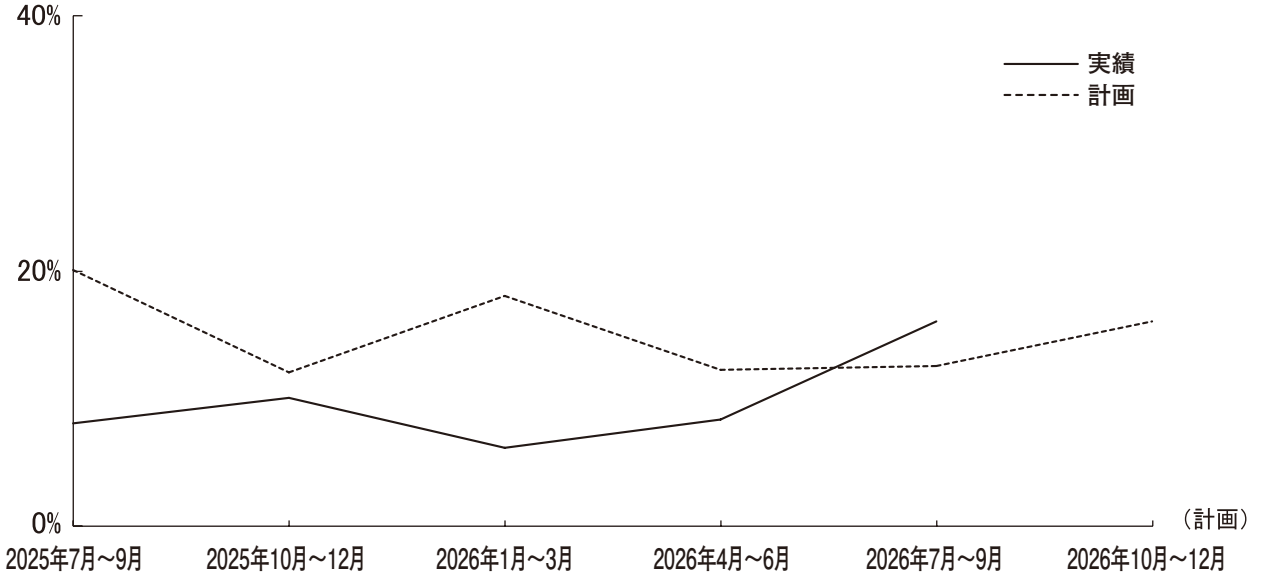


来期見通し　「好転」8.3%（前期は 10.4%、前年同期は 4.0%）、「不変」52.1%（前期は 58.3%、前年同期は 60.0%）、「悪化」39.6%（前期は 31.3%、前年同期は 36.0%）

資金繰り　**前期と比較**で、「好転」10.2%（前期は 6.5%、前年同期は 0.0%）、「不変」77.6%（前期は 80.5%、前年同期は 78.0%）、「悪化」12.2%（前期は 13.0%、前年同期は 22.0%）
来期見通しは、「好転」4.3%（前期は 12.5%、前年同期は 0.0%）、「不変」78.3%（前期は 68.7%、前年同期は 78.0%）、「悪化」17.4%（前期は 18.8%、前年同期は 22.0%）

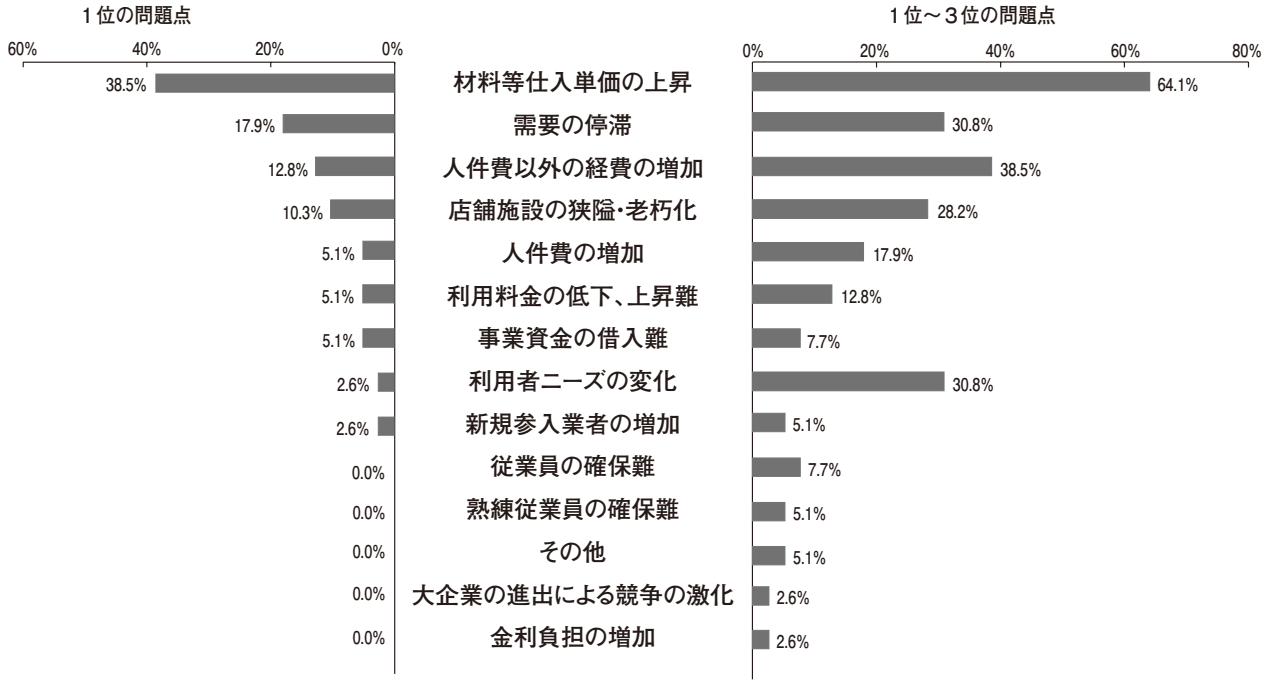
借入金利　**前期と比較**で、「好転」17.6%（前期は 15.6%、前年同期は 11.1%）、「不変」82.4%（前期は 78.1%、前年同期は 83.3%）、「悪化」0.0%（前期は 6.3%、前年同期は 5.6%）

３　設備投資の状況



今期に新規設備投資を実施した企業８社（土地１、サービス４、車両・運搬具３、付帯施設１、OA 機器１、福利厚生施設１）、 実施しなかった企業４２社。来期に設備投資を予定している企業８社（土地２、建物２、サービス５、車両・運搬具１、OA 機器１）、予定していない企業４２社。

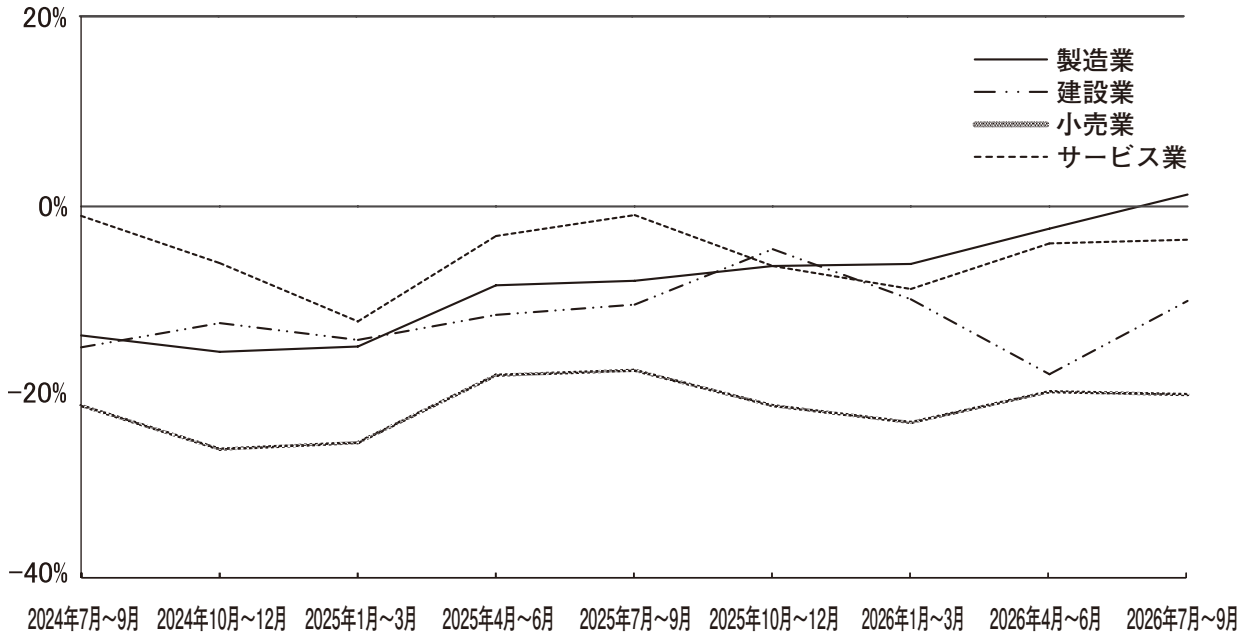
４　経営上の問題点の状況（１位と１～３位）



「材料等仕入単価の上昇」･「従業員の確保難」･「人件費の増加」の割合が低下し、「需要の停滞」･「店舗施設の狭溢・老朽化」の割合が上昇した。

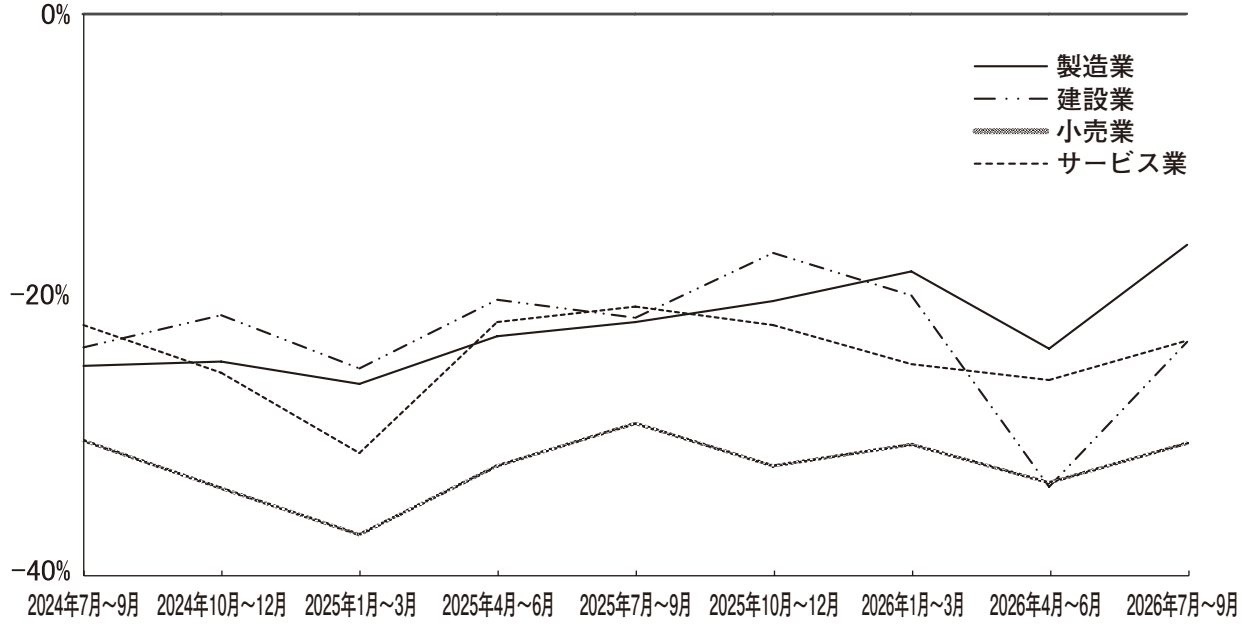
6．全国　全産業

1　売上（完成工事）額の推移　－前年同期比－



ＤＩ値　製造業 1.3（前期は－2.4、前年同期は－8.0）、建設業－10.2（前期は－18.1、前年同期は－10.6）、小売業－20.3（前期は－20.0、前年同期は－17.7）、サービス業－3.6（前期は－4.0、前年同期は－0.9）

2　採算の推移　－前年同期比－



ＤＩ値　製造業－16.4（前期は－23.8、前年同期は－21.9）、建設業－23.3（前期は－33.6、前年同期は－21.6）、小売業－30.5（前期は－33.3、前年同期は－29.1）、サービス業－23.2（前期は－26.0、前年同期は－20.8）

7．山口県　調査対象企業の声

■製造業■

○小ロット生産に対する効率アップが課題である。

○自社オリジナル商品の価格の見直しをはかっている。

○中東問題の収束がはっきりせず、物価高、原材料の高騰など不透明な情勢が継続している。

○原材料の価格高騰及び人件費が増加傾向にあり、経営を圧迫している。製品単価は低下していないものの、値上げできたのは一部の取引先にとどまるため、利益への反映は多くない。

○味噌の原料の米の不足及び価格高騰により、生産力が以前の半分以下に落ちている。味噌を使った二次製品も生産が減少している。

■建設業■

○従業員を募集しているが、人が集まらない。

○人手不足、人口減少による業況の悪化が予想される。

○工事料に対して、施工を担う技術者の不足が続き、体制の維持に不安がある。材料の入手難もあり工程の確保が難しくなっている。

○材料価格の上昇による影響が少しある。

○公共事業の減少、人件費、材料費の上昇等、今後の事業運営に不安を感じる。

○従業員の確保が難しく又、材料費の価格の上昇が著しい為、なかなか大変と感じております。

○物価はじわじわと上がり続けていますが、請負単価、工事価格はなかなか上げることができないため、利益率は悪くなっている様に思います。

○顧客の年齢上昇や物価上昇により、リフォーム受注内容に変化がみられる。

○公共工事が少なく入札で落札できないことがあり、今後が不安になる。

○民間需要に関しては、世の中の変化により、先は見えない。

■小売業■

○車関係の価格も上昇を続けている。

○仕入業者のコスト削減のため、仕入れの回数を減らす、という通達がある。これは当方には在庫の積み増しとなり、負担となっている。わずかではあるが、こうしたこと

が利益を落としている。
○地域購買力低下や世界情勢の影響を感じる。
○備品、消耗品等の価格上昇が痛手である。
○部材や商品仕入単価の上昇分を売上に反映できない。市・県の購入支援により売上向上に繋がった。
○補助金交付（県：ぶちエコ山口　市：家庭用ＬＥＤ買替サポート補助金、中小企業者等省エネ対策支援補助金）で売上が好転しただけであって、ただの需要の先取り。今後が心配される。
○コロナ前の売上規模まで原状回復させることが難しい状況が続いている。
○少子高齢化による顧客数の減少により売上が低下している。
○物価上昇、食費・水道光熱費・社会保険料等の日々の支出が多く、家計への影響が大きい。生活必需品にの高騰により、収入が少し増えても生活は楽になりにくいと思います。
○需要減の対策として数年以内に新規事業や関連事業を計画・実行していかないと現状維持も難しく感じる。
○物価の高騰が続き、お客様の買い控えを感じる。

■サービス業■

○仕入値の高騰、設備維持管理費が値上がりしている。
○当社は、海や漁業、地域の開発、進行を主なテーマにした経営をしているが、行政、漁業関係の規制が多いため、新たな事業展開が容易にできない。
○地域性もあり、すべてを予約で施術することができず、空き時間（特に午後）の人件費の無駄が多すぎるように感じるが対処できない。
○物価高に伴い消費者の節約志向が高まっているが、自分に興味のあるものにはお金を惜しまない傾向があるような気がする。
○来期からの消費税（食品のみ１％）の事を始め、外食産業にとって向かい風になる要素が多いので国を挙げて対策を取ってほしい。
○物価高に伴い賃上げは必要だが収入が増えていかないと売上は伸びない。大きな障壁となっているのは保険控除の壁だろう。なぜ手を打たないのだろう。
○メーカーからの請負業務に関しては、単価が安価なため受注量は安定しているものの売上額増加に繋がっていない。
○利用者のニーズの変化がわりと短いスパンで変わる。
○人件費の増加、材料費の上昇により一部値上げを実施した。まだ上昇するようなので他の値上げも考えているが、お客様の反応が不安である。

○建設業は工事減少で修理の依頼は少ないが、林業は常に機械が動くので修理依頼も定期的にある。
○中山間地域で高速な過疎に伴い、病院・老人ホーム・温泉など地域のインフラが消失・廃止などになり、生活自体が大変な状況である。どこの地域の企業も生き残るのが難しくなっていると感じる。
○消費税をゼロにして欲しい。

クラウド会計ソフト
MA1
商工会エディション

商工会クラウド

ソリマチ

商工会の新しい記帳システムがスタート。誰でも簡単に「クラウド会計」をご利用いただけます。



ソリマチ
イメージキャラクター
松岡 修造

- 誰でも迷わずにかんたん操作でスタート
- 簿記 会計や簿記に詳しくなくてもかんたん
- 法令改正があってもあんしん
- CREDIT CARD 最新のFintechアプリを搭載 自動取込・自動仕訳

製品・企画開発 ソリマチ株式会社

■東京本社／〒100-0004 東京都千代田区大手町1丁目9-7
大手町フィナンシャルシティサウスタワー 東京金融ビレッジ5階

www.sorimachi.co.jp

WorkVision
Creating Value for The Future

TIME MANAGEMENT

31

未来に向けた価値を創造し、お客様の成長を実現します。

株式会社 WorkVision
(旧社名：東芝ソリューション販売株式会社)

公共ソリューション事業部
東京都品川区東品川 2-2-4　天王洲ファーストタワー
TEL 03-4233-0990　https://workvision.net/